

令和3年度

明野地区河川水質調査結果

株式会社 山梨県環境科学検査センター

結果

明野地区河川水質調査（01-01～03）

測定項目	測定地点	令和3年度の結果
pH	全地点	7月に「01-02」において8.6と河川環境基準の類型外の値を示した。その他の地点はAA類型を満たす良好な値を示した。
電気伝導率	全地点	12.8～17.8mS/mの範囲だった。
BOD	全地点	河川環境基準のAA～A類型を満たす良好な値を示した。
COD	全地点	7月は「01-01」において湖沼環境基準のB類型相当の値を示した。その他の地点はA類型相当の値を示した。12月はA類型相当の値を示した。
SS	全地点	河川環境基準のAA類型を満たす良好な値を示した。
DO	全地点	河川環境基準のAA類型を満たす良好な値を示した。
大腸菌群数	全地点	7月は3地点とも河川環境基準の類型外となる高い値を示した。12月は河川環境基準のA～B類型相当の値を示した。
全窒素	全地点	0.55～0.98mg/Lの範囲だった。
全りん	全地点	0.019～0.084mg/Lの範囲だった。
陰イオン界面活性剤	全地点	全て不検出だった。
ひ素	01-03	7月に0.007mg/L、12月に0.008mg/L検出されたが、環境基準は満たしていた。
人の健康に関する環境基準27項目	01-02	ひ素が7月及び12月に0.004mg/L検出されたが環境基準は満たしていた。その他の項目については、不検出あるいは検出されても低い値で環境基準を満たしており良好な結果だった。
水生生物の保全に係る水質環境基準3項目	01-02	全亜鉛は微量検出されたが環境基準は満たしていた。ノニルフェノール及びLASは不検出で環境基準を満たしていた。

参考資料：表 明野-1～3、グラフ 明野